

1、幼稚園の教育目標

緑深い木々と、広い運動場、整った設備の中でいきいきとした心身の健康と体力増進を中心にし、ひとりひとりの個性を大切にし、諸能力を十分に発達させ、情操を豊かにし、人間形成の基礎を確立することを目標とする。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園教育要領を踏まえ、一人ひとりの子どもにしっかりと向き合いそれぞれの年齢に合った教育保育内容に取り組めるよう安全な環境整備を行う。また教職員の共通相互理解が持てるようにする。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果	理由
幼稚園の教育課程の編成・実施や目標に基づいての計画性や保育教育のあり方	B	幼児教育要領の理解を深め、指導計画のねらいをひとつひとつ明確にし各年齢ごとの教育保育内容に適した環境構成を整え、取り組めるようにする。
具体的な保育の在り方、幼児への対応や職員間の共通理解	B	子どもの健康と安全に注意しのびのびと元気いっぱい運動遊びが行えるようにするため、事前準備をより丁寧に行うようにする。また個々の職員だけでなく、複数の職員で活動できるように取り組むとより細かい部分の確認ができる。
教師としての資質や能力 教職員間の相互理解	B	日々の保育では専門知識を持ち取り組んでいる。新しい教材など職員全員での共通理解を深めることで更に個々の能力向上に務めていきたい。また職員間の相互理解には研修の取り組みや日々の細かな伝達のしあいなどでより深められるようにする。
保護者への対応	B	子どもの様子を保護者から聞くこと、伝えることが大切なので、今後も各担任が丁寧に取り組んでいけるようにする。また職員間の伝達がきちんといきわたるように会議での確認をし相互理解がもてるようにする。
研修の取り組みについて	B	職員の資質向上をはかる上でも更に積極的な参加また園内研修の取り組みに励みたい。
安全面に配慮した環境づくりと取り組み	A	安全面への配慮した取り組みや園内外の環境構成などさまざまな観点からの保育の安全性が守れるように設備、遊具の安全点検、確認の励行を継続する。防犯訓練・災害避難訓練の取り組みをし、防犯用具の見直しも行った。

◎評価結果の表示方法

- A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない
D 取り組みが不十分である

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理 由
B	努力目標に対し、全体的には取り組むことができています。研修などの参加やより積極的な園内研修の取り組みなどにおいて、教職員の資質向上をはかり、日々の丁寧な伝達の確認により教職員間の相互理解には引き続いて取り組んでいきたい。また運動遊びの取り組みは、より具体化した取り組みへと進めていく。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 組 方 法
各年齢ごとの環境構成を整える	各年齢に応じた教育・保育内容に適した環境構成を整えることにより子ども達の自発的活動が広がるような指導計画の作成をし取り組めるようにする。
運動遊びの具体化した取り組み	各年齢に応じた運動的な遊びをより具体的に実施する。運動用具などの活用を各年齢ごとに指導計画でより具体的な取り組みができるようにする。
教職員の相互共通理解	研修のより積極的な参加と園内研修の充実を更にはかるとともに、職員間の相互理解については日々のより丁寧な伝達をはかる。

◎評価結果の表示方法

- A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない
D 取り組みが不十分である

6、学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められている。

7、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。